



平和な国の機動隊員熊を撃つ

南とんぼ

警察官は、訓練以外に実弾を使用することは殆どない。最近の熊騒動で、実弾を使つての射撃の機会が増える。人を撃つ必要のない国でありたい。



四股の足真っ直ぐあげて体育の日

谷本 宴

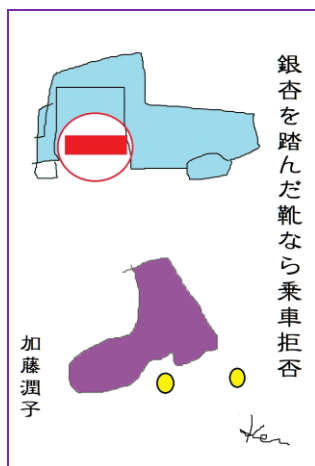
四股は、下半身が安定し、体の軸がしっかりしていないと足を高く上げられない。相撲だけでなく、筋トレとしても優れているが、集中力も上がる。



掘炬燵リモコン持ちて立てこもり

池嶋久春

立っている人は親でも使え。というのは炬燵で生まれた言葉かも知れぬ。掘り炬燵の心地よさは人間を横着にする。「立てこもり」が可笑しいね。



銀杏を踏んだ靴なら乗車拒否

加藤潤子

「お客さん、銀杏踏んでないでしょうね」。銀杏の木のある所でお客さんを拾うタクシーは、行き先よりも、靴の確認をするのが最優先である。



ワンカップ大関自販機で買ふ勤労日

高田敏男

ワンカップ大関の酒は、自分へのささやかなご褒美である。日頃の働きぶりからすれば、一ダースくらい買ってもいいが、今日は一つでよしとする。



あといくつ寝れば冥界冬隣

敷島鐵嶺

秋も深まり冬はすぐそこ。人生も季節に例えれば、今まさに晩秋となった。しかし、老いも死も衰退ではなく成熟であり人間的完成と思いたい。